



# るびす蔵通信

## 「るびす」様の素晴らしさ！

## 知られざるるびす酒造の社名の由来 その2

るびす酒造の社名の由来にもなった蔵にある恵比寿像についてご説明いたします。現在2体ある恵比寿さまの石像ですが、創業当時からあったのが写真右の像です。創業者竹次郎が明治18年、現在地に蔵を建てた際、敷地内にあった岩石が恵比寿さまのようだということで商売繁盛を願い御神体として祀ったものであると伝わっています。手が加えられていない天然の石ですが、恵比寿さまが座った姿に本当に見えてきて不思議です。もう一体は昭和39年、その年の仕込みも無事に終わり、皆で花見を行っていたところ荒れ果てた山中に転がっている恵比寿像を発見。放ってはおけないということで、怪力の持ち主であった杜氏の小浜氏が一人で蔵に持ち帰ったということです。1升瓶10本入りの木箱を一度に4箱持ち運んだくらいの人ですから納得ができます。こうして2体の恵比寿さまを現在までお祀りすることになりました。毎年12月20日は鯛をお供えしお祝いをしながら、皆が会する一年総括の日にもなっています。



山中から持ち運んだ石像



もともと敷地内にあった石像

## あー素晴らしきかな朝倉市

### 朝倉市の農業

朝倉市では温暖で緑豊かな恵まれた自然条件の中で、多くの農産物が生産されています。道の駅「バサロ」や「三連水車の里あさくら」を中心とした管内15箇所以上の直売所には県内外からたくさんの方が訪れています。生産者の顔の見える安心、安全な農産物への期待、要望はますます高まってきています。後継者不足や減反などにより荒れた中山間地域の復興に向けての取り組みも少しずつ広がっています。

主な農産物 単位:トン

		収穫量	県内順位
水 稻		10,300	3
野 菜	ねぎ	4,080	1
	きゅうり	1,760	1
	なす	787	6
	トマト	1,100	7
果 実	なし	2,320	1
	かき	5,520	1
	すもも	82	3
	ぶどう	739	6
	もも	181	3

資料:第54次福岡県  
 農林水産統計年報(平成18~19年)

## 編集後記

### お酒のボトルにまつわる思い出

結婚して4年半、隣町のうきは市でアパート暮らしをしていましたが、この度、蔵に隣接する母屋へ移ることになりました。思えば仕込みの時期など1日に車で何往復もしてエコに反するようなことをしてきましたので、これまで以上に造りに集中できる環境に身を置くことを喜ばしく思っています。引越しとなると不要なものがたくさん出てきますが、不要と分かっているにもかかわらず処分できないものもあります。雑誌などでもつい悩んでしまいましたが、そんななか意外だったのがお酒の空ボトル。結婚記念日に飲んだシャンパンや音楽イベントでのウイスキーの記念ボトルなど…。楽しい思い出が詰まったものはやっぱりとっておきたいものです。当社の焼酎も皆様の思い出と共にあれらと願っております。